

知っていますか？

「雨水浸透」

空から落ちる恵みの雨は、
母なる大地に戻しましょう！



ぼくは小金井市公共下水道
マスコットキャラクターの
「桜水（おうすい）君」です。
ぼくと一緒に雨水浸透について
考えよう！

小金井市環境部下水道課

雨水浸透事業の目的・効果



本来雨は、直接川や池等に降り注ぎ、また、大地に降り、長い年月をかけて地下に浸透し、地中から自然に湧き出した水が新たに川の流れを作り出します。そして、大地に浸透した水は土を育み、緑を育てたり生き物たちを育む貴重な資源となります。しかし近年、道路はアスファルトで舗装され、地面もコンクリート等で覆われるなど、年々都市化が進み、大地への浸透を妨げています。そしてその水は直接川や下水道等に流れてしまいます。

雨水が下水道に直接流れてしまうと、

下水道管内で一気に水かさが増してしまい、マンホールや越流管、水再生センターから処理きれない水が溢れ出てしまいます。

また、雨水が河川に流入し、増量した川の水を氾濫に導いてしまう可能性もあります。

その他、雨水が地下に浸透しないと地下水の枯渇にも繋がることもあり、地盤沈下を引き起こしたりすることもあります。

雨水浸透事業の目的は、屋根などに降った雨を大地に浸透させることです。

そのことにより、雨水が直接下水道や河川に流入するのを防ぎ、マンホールや越流管から下水が溢れ出たり、河川の氾濫等の水害、水質汚染の防止に役立ちます。また、豊富な湧水や清流の復活、水辺の緑や生き物の保全につながることを期待できます。



「雨水浸透ます」設置状態



環境に優しく 水害を防ぐ 「雨水浸透」



大雨時の効果・イメージ

雨水浸透施設が多い街



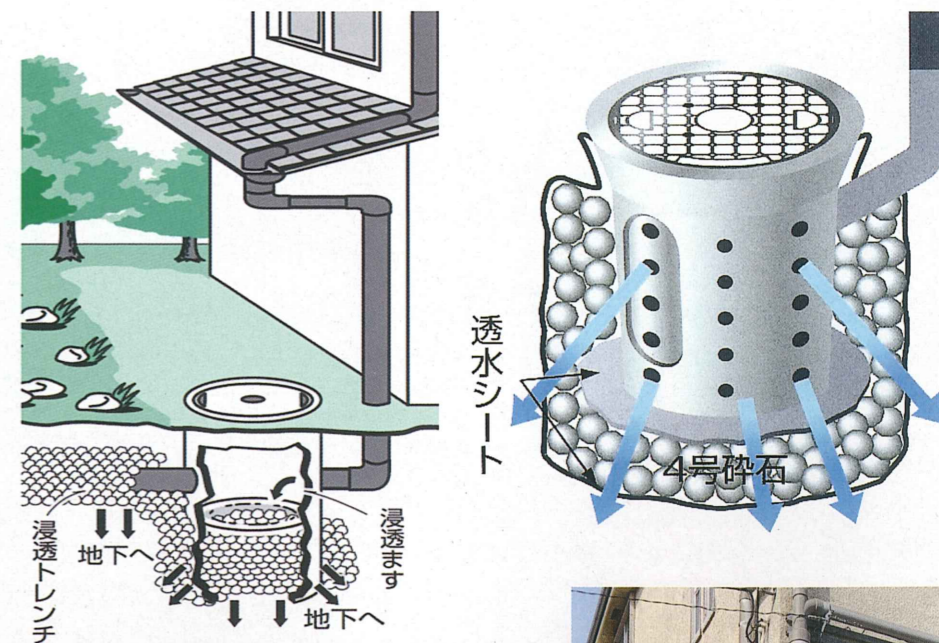
雨水浸透施設は、降った雨を溜めて、少しずつ地下へ浸透させます。そのため、雨水が一気に下水道へ流れ込むことが少なく、河川の氾濫などの水害を防ぎ、公衆衛生環境を守ります。さらに、雨水が地下へ浸透することにより、地中に酸素が増え、緑が育ちやすい環境となります。

雨水浸透施設が少ない街



都市化が進んだ街では、雨水が一気に下水道へ流れ込み、下水道本管がいっぱい（満管）になってしまいます。その場合、逆流やマンホールからの吹き出しを防ぐ措置として、下水道から汚水が河川へ直接放流されるため、河川の水位の上昇、水質汚濁に繋がります。

雨水浸透施設のしくみ



屋根に降った雨水は雨どいをつたい地面に落ちますが、雨水浸透施設の設置がない場合は、そのまま下水道へ流れ、水再生センターへ向かいます。雨水浸透施設の設置がある場合は、雨水が雨水浸透施設に流れ込みます。

雨水浸透施設に溜まった雨水は、まずに開けられた無数の穴等を通じ少しずつ地下へ浸透していきます。雨水の浸透とともに、土に酸素が取り込まれ、緑の育ちやすい環境が生まれます。

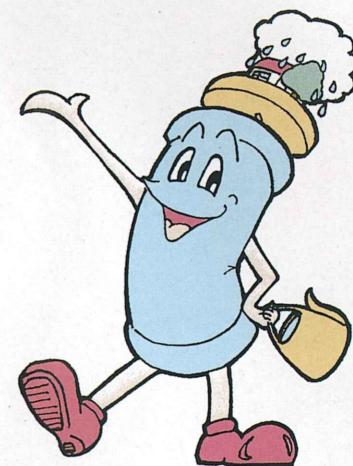
緑豊かな土地は、降った雨を貯水する能力が高く、河川の氾濫等の水害の防止により効果を発揮します。



小金井市役所西庁舎に設置している「雨水貯留・浸透体験施設」



小金井市役所第二庁舎 1階に展示している「小金井市式雨水浸透モデル」



雨水を浸透する施設



多孔型浸透ます
(小金井市式雨水浸透ます)



地下浸透管
(浸透トレンチ管)



集水浸透人孔
(浸透マンホール)

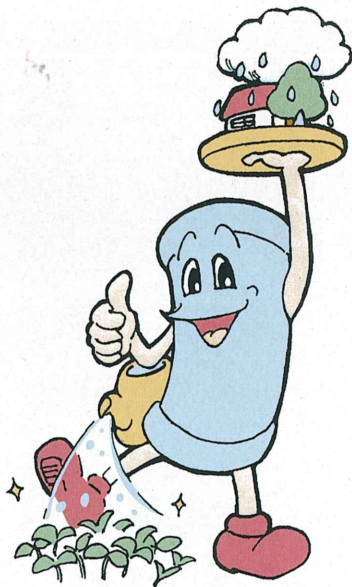
昭和63年9月、小金井市は「雨水浸透施設の技術指導基準」を策定し、その施設として、浸透ます、集水浸透人孔、地下浸透管の三種類を定めています。特に、浸透ますは、市が考案した多孔型浸透ますを採用し、施工方法等も独自性を持っていて「小金井市式雨水浸透ます」と呼んでいます。

小金井市では「雨水を敷地内施設で処理する」という原則により、「雨水浸透施設の技術指導基準」策定後、屋根雨水を浸透ます等により地中に還すよう指導を行い、新築住宅等は施主の方の費用負担で浸透ます等を設置していただくようお願いしています。



雨水浸透ます設置助成金交付制度

平成5年度から、浸水被害の防止・軽減及び湧水とその周辺の自然環境の保全・回復等を目的として、「雨水浸透施設の技術指導基準」策定前、昭和63年8月以前に建築された個人が所有する既存住宅等に、「標準工事費」を助成しています。



| | |
|-----------|--|
| 助成対象の要件 | 昭和63年8月以前に建築した家屋 |
| 助成対象の工事範囲 | 雨どいから接続した雨水浸透施設設置工事 |
| 助成限度額 | 40万円以内 (助成対象工事範囲以外(主にコンクリート壊)は自己負担となります。) |
| 申込み・問合せ | 小金井市環境部下水道課業務設備係または 市内排水設備指定工事店 |

平成31年3月発行 小金井市環境部下水道課
〒184-8504 東京都小金井市本町6丁目6番3号
TEL 042-387-9828 (ダイヤルイン)